

～彫刻と絵画の手段を通して「イメージ」と「現実」、「模造」と
「オリジナル」の曖昧な関係性に迫る～

大野修平、水口鉄人による2人展

「A Butterfly's Dream」開催

会期 2016年8月13日(土)～9月25日(日)

■9月25日(日) 16:30～トークイベント / 18:00～クロージングパーティー

http://coexist-tokyo.com/tadashiuyugamikata_event/

株式会社 ZE エナジーが協賛する、gallery COEXIST-TOKYO (東京都江東区木場) では、2016年8月13日(土)～9月25日(日)の期間、彫刻と絵画の手段を通して虚実空間の曖昧さを捉えようと試みる2人展「A Butterfly's Dream」を開催いたします。更に、9月25日(日)にはクロージングパーティー&ゲストを招いてのトークイベントを開催します。



大野修平「urban camouflage」 2013 昆虫(蝶)、化粧品、アクリル絵の具 h7.9×w8.0×d2.0cm (左上) / h11.0×w12.0×d2.0cm (左下)
水口鉄人「Tape Painting (Untitled)」 2015 キャンパスにアクリル h162×w130 cm (右)

「A Butterfly's Dream」では、「イメージ」と「現実」、「模造」と「オリジナル」の曖昧な関係性に迫ります。一般的には「オリジナル」があるからこそ「模造」が存在するという考え方をすることが出来ますが、ヴァーチャル・リアリティや3Dプリンタやクローンが日常になった昨今、「模造」が「オリジナル」を越えて本物より本物らしくなるといった現象が起こりつつあります。フランスの思想家ジャン・ボードリヤールはそれを美術用語で「シミュラクル」と表しました。つまり、もはや「イメージ」と「現実」は相対化されたものではなく、どちらが虚でも実でもない、一体となって存在している、と考えたのです。

大野修平は大学で油画を専攻し、近年では、木の枝を樹脂で接いだ作品や、翅に人工的な模様を描いた蝶の作品を発表しています。彼は、「ダーウィンの進化論における適者生存の部分」を引用すれば、自然の中の色や形に擬態していた昆虫が、人間の手によって人工的に作り出されたカモフラージュ柄に反映される可能性はあるのか。また、木の枝が星やハートの形に見えるのは、人と自然とどちらの意思決定によるものなのか」と問いかけます。それは遠くない未来に自然界においてもシミュラクルが現出する可能性を想像させます。

水口鉄人は、キャンバスにテープが点々と貼られている作品などを制作・発表してきました。一見、キャンバスにセロハンテープを無造作に貼っているように見えますが、良く見るとメディウムという溶剤で描かれており、そこには虚実が含まれているようです。水口は「イメージ」と「現実」、「模造」と「オリジナル」といった対立構造が崩れた「ハイパーリアル」な現代は、あらゆる機能や目的が飽和状態に達した空虚な世界であると考え、作品を通してその世界観を提示しています。

本展では、新作、旧作を併せ約 10 点を展示・販売予定です。「今」を感じさせる二人の作家にぜひご注目ください。

■「A Butterfly's Dream」概要

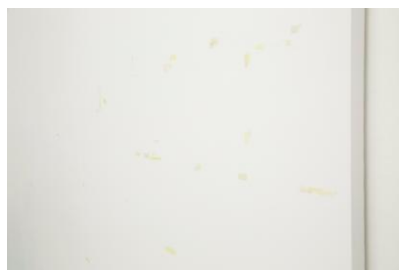
名 称 : A Butterfly's Dream
アーティスト : 大野修平、水口鉄人
日 付 : 2016 年 8 月 13 日 (土) ~ 9 月 25 日 (日)
9 月 25 日 (日)
16:30~トークイベント「自然であることについて」
18:00 ~ クロージングパーティー
時 間 : 11:00~19:00 月曜休廊
料 金 : 無料
共 催 : gallery COEXIST-TOKYO
U R L : http://coexist-tokyo.com/tadashiiyugamikata_event/

■gallery COEXIST-TOKYO概要

名 称 : gallery COEXIST-TOKYO
U R L : <http://coexist-tokyo.com/>
所 在 地 : 〒135-0042 東京都江東区木場 3 丁目 18-17 2F
(1F EARTH+GALLERY)
T E L : 03-5809-9949
事業内容 : 美術作品の展示・販売、イベントの企画・運営
運営母体 : 株式会社 アースプラス



大野修平「PD(V) - 04」植物、UV 硬化樹脂、シアノアクリレート、ガラスクロス、顔料、ウレタン塗料



水口鉄人「Tape Painting (Untitled)」